

**【島のくらしの情報】****沖島**

① 仕事(収入)の状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・島では、ほとんどの方が漁業に従事されています。</li><li>・漁業に従事されていない方は、おきしま通船を経由するなどして市内等へ通勤されています。</li></ul>
② 住居の状況 (貸家、空き家など)	<ul style="list-style-type: none"><li>・約20件の空き家はありますが、冠婚葬祭時や盆、正月等利用されることが多いため、完全な空き家という訳ではないため、貸し出しについては所有者と個別の調整が必要です。</li></ul>
③ 医療環境の状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・医師会の協力により、概ね週に1度、沖島診療所(沖島コミュニティセンター内)が開所されています。</li><li>・4月から看護師が常勤されています。</li><li>・それ以外は、各自が市内にある病院へ通院されています。</li><li>・急患は、沖島にある消防艇を出動させ、対岸で待っている救急車へ引き継ぎ、総合医療センター等へ搬送しています。</li></ul>
④ 福祉環境の状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・デイサービスを利用できる施設が1カ所あります。</li></ul>
⑤ 教育環境の状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・島東部に沖島小学校があります(児童数15名)。</li><li>・通学区域の弾力化を実施しており、島外から通学している子ども達も在籍しています。</li></ul>

<p>⑥ 上下水道・電気・ガスの状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上水道、下水道の普及率は100%です。</li> <li>・ガスはプロパンです。</li> <li>・電気は湖底ケーブルを通じて各家庭へ配電されています。</li> </ul>
<p>⑦ 本土との交通手段 (費用、時間、便数など)</p>	<p><b>【航路】おきしま通船</b>  沖島町自治会が運営する通船が(沖島漁港－堀切新港)間を1日12往復(日曜日は10往復)運行しています。料金は片道500円。  ※堀切新港に駐車場はありませんが、徒歩5分の場所に沖島町来島者用駐車場があります。自家用車でお越しの場合は、そちらをご利用ください。(堀切新港及び駐車場周辺に看板を設置してあります。)  来島者用駐車場は、沖島長離島振興推進協議会のHPでご確認ください。</p> <p><b>【最寄駅】JR近江八幡駅(堀切新港まで車で約30分)</b>  近江八幡駅前から、近江バスもしくは市民バス(あかこんバス)が、堀切まで運行されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近江バス 1日4往復(土日祝日は1日5往復) 近江八幡駅北口から近江バス「休暇村」行に乗車、「堀切港」にて下車</li> <li>・あかこんバス 1日6往復(但し土日は運休) 「①島・沖島町コース」に乗車、終点の「堀切」で下車</li> </ul> <p>※タクシーでお越しの際は、必ずタクシー会社の電話番号を控えてください(堀切新港にはタクシーは常駐していません)  沖島から通船に乗られる前に電話予約されるとちょうどいいです。</p>
<p>⑧ 島内の交通手段 (費用、便数など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島内には車も一台もなく、島民の方は三輪車や自転車、また、来島者の方は徒歩が交通手段となります。</li> </ul>

<p>⑨ 買い物場所・物価の状況</p>	<p>【買い物場所】 酒屋が1店舗、生鮮食料品・乾物販売店1店舗、お菓子・飲み物販売店1店舗、民宿以外の飲食店4店舗あります。また、島内には郵便局が設置されています。</p> <p>【物価の状況】 市内と近いこともあって、大きく金額は変わりません。</p>
<p>⑩ これまでの移住実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、移住の実績はありません。</li> <li>・市にて、地域おこし協力隊の募集を実施されています。</li> </ul>
<p>⑪ 移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、市にて空き家を所有者から借り上げた後、定住希望者へ貸付ける事業を進めており、年内に1件の募集を行う予定です</li> <li>・地元協議会にて、島内の公共施設(コミュニティセンター)を利用して、大学生の短期間受け入れを年に数回実施をされておられます。</li> </ul>
<p>⑫ 移住にあたっての支援の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元協議会にて、沖島への移住を堅牢してもらうため、沖島の暮らしを知っていただくための一時滞在が可能なセミナーハウスを運営しています。</li> </ul>
<p>⑬ そのほか島での暮らしについて伝えておくべき必要な情報</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年に、法指定を受けたことを契機に、沖島振興について検討を行っているところです。定住者の受入に向けた取り組みは、これから本格的に検討・実施したいと考えています。</li> <li>・沖島は、1集落1自治会で構成されていることや、数少ない平野部に民家が密集していることから、住民間の連携が非常に強く、徐々に住民の方の中に溶け込んでいく必要があると思われます。</li> <li>・湖に浮かぶ国内唯一の島で、世界でみても非常に珍しい島であり、さらに自動車が走っていない大変貴重な島であると認識しています。</li> </ul>